

# 職員力UP講座

①



**NEWS**  
**No. 01**

7月4日(木) 13:30~16:45  
ふれあい交流館2階大会議室  
参加者:みよし市職員 27名  
(各課から1人ずつ、4名欠席)

みよしのまちを市民と一緒に育てるために必要な職員力を身につけるとともに、各部署で実施する事業に協働の手法を取り入れるための着目点や手法について学ぶための連続講座「職員力UP講座」がスタートしました。

第1回目の講座は7月4日(木)の午後に開催。まずは講師から「協働時代の職員像」と題したレクチャーを聞いたあと、アイスブレイクで和やかな雰囲気。さらに、5つのグループに分かれて協働に関する悩みや不安についてお互いにアドバイスし合う相互コンサルティング。そこから見えてきた共通の課題とその解決策をグループごとに考えて発表しました。

## プログラム

1. 市長あいさつ、ガイダンス
2. ブチ講座  
「協働時代の職員像」
3. アイスブレイク
4. グループワーク(GW)①  
「協働のココが難しい  
～相互コンサルティング～」
5. グループワーク(GW)②  
「コンサルティングから  
見えてきた協働のコツ」
6. 発表共有
7. ふりかえり



### ブチ講座

「協働」って何? 「自治」って何? 「これからの職員に求められる役割」は? 等「協働によるまちづくり」の基本的な話についての話を聴きました。

講師 加藤 武志 (かとうたけし)

まちづくり・建築・ひとの  
コンサルティング&デザイン  
一級建築士

中京大学現代社会学部講師  
金城大学環境デザイン学科講師  
まち楽房有限会社 代表取締役



### アイスブレイク

アイスブレイクとは、緊張した場の雰囲気を和らげるために行うアクティビティのこと。この日は2人1組になって自己紹介をしたり、簡単なゲームをしたりして、会場は一気に和やかな雰囲気になりました。



### GW① 相互コンサルティング

5グループに分かれ、ひとり一人が協働に関する悩みや不安をシートに書き込んだ後、お互いの悩みや不安に対するアドバイスを交換し合いました。



## GW② 見えてきた協働のコツ

さらに、お互いにアドバイスし合うことで見えてきた、共通の課題をピックアップして、その解決策について考え、みよし版「協働のコツ」をまとめました。

### グループワーク② 「協働のコツが難しい～コンサルティングから見えてきた協働のコツ」 (一部抜粋)

協働に関する悩み・不安	協働のコツ
Q. どんな事業が協働に向いている？	A. 切り口を考えれば、どの事業でも可能！
Q. 協働ってどう進めるの？	A. 大丈夫、大丈夫！一人で進めるんじゃなく、同僚や先輩、地元OBの人達を巻き込んで協働を進めていけばいい！
Q. 人に参加してもらうコツは？	A. 揺るぎない意志を持ち、興味深いテーマを設定して、広報、ロコミ、HPなどでPR。参加者には茶菓子。
Q. パートナーとの役割分担は？	A. ①傾聴、話し合いをして、お互いの強みを理解する ②お互いの強みを活かす ③強みを活かさない部分は、知恵を出し合い協力する
Q. どうすれば市民を巻き込める？	A. 活動することでわかりやすいメリットがあるようにする



## 発表共有～ふりかえり

最後に全体発表会。各グループごとに見つけ出した共通課題とその解決策について発表しあいました。グループを超えて「協働パートナーの見つけ方」「市民に参加してもらうには？」などのコツが少し見えてきましたね。

次回までの宿題は、各課で「こんな協働できたらいいナ！」を考えます。

### ひとことアンケートより

協働の研修というと、難しいと思っていたが、わかりやすく楽しく受けることができた／協働についてこれまで全くイメージがわかかなかったが、非常に身近に感じることができた／協働事業が想像してたよりも楽しいものだと気づいた／協働推進課だけが協働の担当ではないと気づかされた／考え方を換えれば、どんな事業でも協働と結びつけることができるかもしれないと思った／自分ひとりじゃなく身近な人の力を借りれば大丈夫と聞き、協働へのハードルが少し低くなった／協働はゴールではないという話があったので、周りの意見を聞きながら頑張りたい／人に助言、コンサルティングすることで自分がわからなかったことも少し頭の中で整理された／いろんな人と話し、いろいろ考え楽しかった／何か変わったような気がして楽しい研修でした ほか

## 今後の予定は？

**8/7水** **STEP2**  
協働事業のデザイン①  
～グループ提案のホネグミ

**9/5木** **STEP3**  
協働事業のデザイン②  
～提案作成&プレゼン会議

**10/2水** **STEP4**  
発表会



発行・連絡先

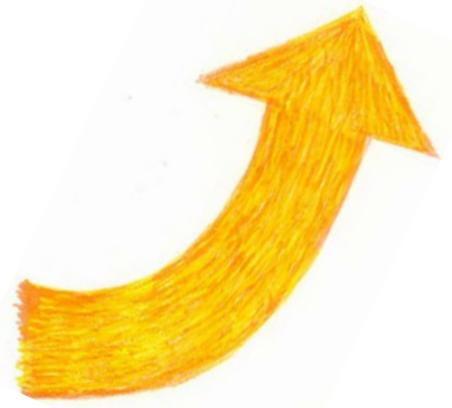
みよし市 協働部 協働推進課

〒470-0295 みよし市三好町小坂 50

TEL: 0561-32-8025 FAX: 0561-76-5702

E-mail: kyodo@city.aichi-miyoshi.lg.jp

# 職員力UP講座 ②



## NEWS No. 02

8月7日(水) 13:30~16:45  
ふれあい交流館2階大会議室  
参加者:みよし市職員 27名  
(各課から1人ずつ、4名欠席)

8月7日(水)の午後、みよし市の協働によるまちづくりを推進するための研修「職員力UP講座」の第2回を開催しました。

前半は、まずはアイスブレイクでウォーミングアップしたあと、各自が宿題として考えてきた協働事業プランのアイデアを発表しあい、全員で共有しました。

また後半は、提案内容が近い人どうしで組んで6つのグループに分かれ、グループで1つの協働モデル事業を抽出し、その骨格について検討。簡単に事業が決まった班もあれば、なかなか1つにまとまらず産みの苦しみを味わった班もありましたが、最後には全グループが発表し、概要を共有することができました。

### プログラム

1. あいさつ、前回のおさらい
2. アイスブレイク
3. 個人プラン(宿題)の発表共有  
「こんな協働できたらいいナ！」
4. グループワーク  
「協働事業のデザイン①  
～グループ提案のホネグミ」
5. 経過報告(グループ発表共有)
6. あいさつ

### アイスブレイク

全員でハイタッチして気分を盛り上げたあと、一円玉のデザインを思い浮かべて描きあいました。ふだん見ているようでも、意外と描けないものですね！これは当たり前だと思っていることを見つめ直すためのアクティビティです。



### 個人プラン(宿題)の発表共有

- みよしの架け橋「さんさんバス」～みんなで考えよう私たちの足
- 「Reまつり～もっぺん祭ろうじゃん」
- みんなでラジオ体操
- こんな訓練できたらいいナ！
- 市指定文化財石川家住宅活用事業～鯉！恋！来い！濃い！石川家
- みよしのふるさと市プロジェクト
- みよしのみどりをみんなでプロジェクト
- Park & Park みんなでつくろう！にぎわいパーク
- デザインコンテストin〇〇
- 環境美化推進事業
- カリヨンハウススタジオ市政情報(生放送)番組制作放送業務
- 声の選挙公報の配布
- 放置自転車復活祭
- 市民と作る「議会広報」
- 少年少女合唱団育成事業
- 自分が持っている土地財産を知ろう(地籍調査事業)
- わかりやすい申請書
- 税とは何だろう？
- みよし市障がい者自立支援協議会主催イベント「みんなで助け合える福祉のまちを目指して」開催事業
- 監査のヒント教えて下さい
- キューちゃん神出鬼没大作戦！
- Let's キューちゃん
- みよし市PRキャラをつくろう！
- キューちゃんと一緒に健康づくりをしよう！
- 街並みイメージ向上推進プロジェクト
- みんなで子育て！講座で悩み解決！
- 芝育in保育園
- カリヨンで読もう！聞こう！語ろう！～おはなしのたのしさをみんなで
- 学校図書館サポート事業
- 保育園の食育事業～バランスよく食べるために
- 地域スポーツ教室
- みよし発「懐かし想ひ出列車」～過去の夢を想い、明日のじぶん届けよう



## グループワーク 協働事業のデザイン① 「グループ提案のホネグミ」

「実現性があるか?」「協働で行う意味があるか?」「汎用性・発展性があるか?」の3つの視点に注意しながら、グループで1つの協働モデル事業を抽出し、その基本的な内容について検討しました。

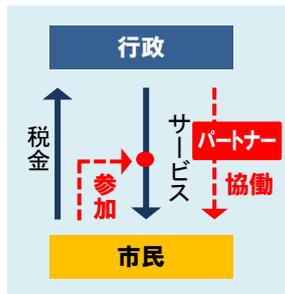
- A Re 盆 ～もっぺん祭ろうじゃん～**  
若者にいいじゃんまつりの実行委員として参加してもらい、祭りを盛り上げる
- B みんなのリパーク!**  
公園の再設計を住民の意見を取り入れながら行い、管理運営も協働で
- C RADIO Love&Beat From みよし**  
コミュニティFMの番組づくりを学生など若者の意見を取り入れて行なう
- D 事業見直し隊**  
市の行事の開催後に、事業の見直しを住民参加の会議で行なう
- E Let's 元 keeping! ～キューちゃんと一緒に**  
「キューちゃん支え隊」を立ち上げ市民を巻き込んでキューちゃん活用を推進
- F 保育園の食育事業～バランスよく食べるために**  
保育士や父兄の協力を得ながら、みよし市の「食育」を推進する

## 市民参加と協働について

〈従来型〉



〈参加・協働型〉



従来、市民は税金を払うかわりに、受益者として行政サービスを受けてきましたが、市の予算に限りのある中で、よりきめ細かく質の高いサービスを行うため、市民が施策の企画立案や実施評価に参加したり(市民参加)、市民(団体等)が市と対等なパートナーとして、サービスの担い手を実際につとめるようになってきました(協働)。

市は、サービスの質を担保するとともに、パートナーのやる気や能力を引き出す工夫も求められています。



## グループ発表・共有

グループで考えた協働モデル事業のタイトルや目的、活動の内容などそのホネグミを発表。

今回は、より具体化しながら事業を実施するための年度スケジュールまで考えます!

ひとこと  
アンケート  
より

グループで話し合うと、いろんなアイデアが出てきて、新発想があり楽しかった/意見を出し合うことが重要だと思いました/みんなでアイデアを集約して議論することで、より良いものができることを実感できました/協働の視点をいろんな角度から見ると、アイデアがたくさん出ておもしろかった/本当に様々で協働の幅広さを感じた/テーマを絞るのが難しかった/協働を進める上で3つのポイントがわかった/協働と市民参加が一緒になってしまった/発想の転換の大切さを学んだ/協働をうまく取り入れ発展させるのが難しい ほか

今後の予定は?

9/5木

STEP3

協働事業のデザイン②

～提案作成&プレゼン会議

10/2水

STEP4

発表会



発行・連絡先

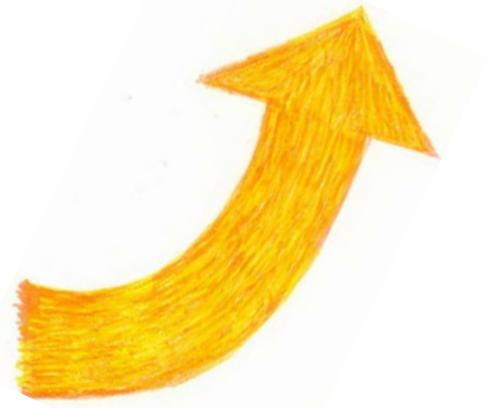
みよし市 協働部 協働推進課

〒470-0295 みよし市三好町小坂 50

TEL: 0561-32-8025 FAX: 0561-76-5702

E-mail: kyodo@city.aichi-miyoshi.lg.jp

# 職員力UP講座 ③



## NEWS No. 03

9月5日(木) 13:30~16:45  
ふれあい交流館2階大会議室  
参加者:みよし市職員 24名  
(各課から1人ずつ、7名欠席)

### プログラム

1. あいさつ、前回のおさらい
2. アイスブレイク
3. グループワーク①  
「協働事業のデザイン②  
～グループ提案シートの作成」
4. プチ講座  
「プレゼンのコツ～伝える技術」
5. グループワーク②  
「プレゼンテーション作戦会議」
6. あいさつ

9月5日(木)の午後、みよしの協働によるまちづくりを推進するための研修「職員力UP講座」の第3回を開催しました。

この日も最初にアイスブレイクでウォーミングアップしたあと、各班で前回決めた協働モデル事業の詳細を詰めました。また休憩をはさんで後半は、講師からプチ講座「プレゼンのコツ～伝える技術」を聞いたあと、グループの思いを伝える作戦会議をしました。

回を重ねるごとに各グループの結束力も高まってきて、会場は熱気に包まれました。次回、最終回の発表会が楽しみです！

### アイスブレイク

班内でメンバーが「この夏のできごと」を一言ずつ紹介し合ったあと、積み上げたマーカーペンの高さを競い、チームワークを高めるアクティビティに挑戦しました。



### プチ講座 「プレゼンのコツ～伝える技術」

①何のための提案かを明確にする②いちばん伝えたいこと(コンセプト)を具体的な言葉で表現する③伝える相手(ターゲット)を絞る④伝えるための戦略を考える(詰め込みはNG!優先順位を付け思い切って情報量減らす、そのプレゼンにふさわしいトーンや態度を選ぶ、出だしとフィニッシュとタイトルが大事。メリハリをつける、コピーは響くコトバで)など



### グループワーク

前半はグループごとに、協働のパートナーや参加する市民をどうやって巻き込めるかなどもイメージしながら、協働事業モデルプランを詰め、提案シート2枚を作成しました。

また後半は、次回の発表会に向けてプレゼンの内容や方法を考えました。



### ひとことアンケートより

みんなでやる楽しさを一番感じられた回となった。とても楽しかった／皆で話し合うことで内容がどんどん変化していく感じがよかった／情報を整理する(捨てる)難しさを感じた／詳細を詰めるのに苦労した／意見の相違をまとめるのが難しく、進行役が大切だと感じた／協働で事業を進めるのは、言葉の響きより難しいと感じる。どうも主体が市である考えが出てしまう／プレゼンのコツを教えてもらえてすごく参考になりました ほか

### 今後の予定は？

10/2水

STEP4  
発表会



発行・連絡先

みよし市 協働部 協働推進課

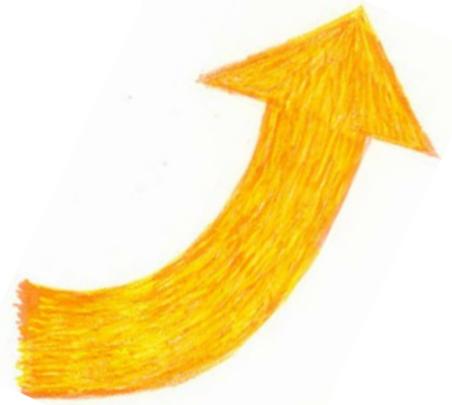
〒470-0295 みよし市三好町小坂 50

TEL: 0561-32-8025 FAX: 0561-76-5702

E-mail: kyodo@city.aichi-miyoshi.lg.jp

# 職員力UP講座

## ④



### NEWS No. 04

10月2日(水) 13:30~16:45  
みよし市役所 3階 研修室  
参加者:みよし市職員 30名  
+ゲスト(管理職)多数

#### プログラム

1. あいさつ、前回のおさらい
2. プレゼン準備・会場準備
3. 提案発表会
4. グループワーク  
「発表を終えて～ふりかえり」
5. 個人コミットメント&チェックアウト  
「気づき&協働のための約束」
6. あいさつ

10月2日(水)の午後、みよしの協働によるまちづくりを推進するための研修「職員力UP講座」第4回を開催しました。

最終回となるこの日のメインは、各チームで考えた協働モデル事業の提案発表会。副市長をはじめたくさんの管理職をゲストに、6チームの趣向を凝らしたプレゼンが繰り広げられました。

発表会のあとは、各チームで発表を終えてのふりかえり。最後は受講者ひとり一人が、これまでの研修を通して気づいたことと、協働推進のための約束をカードに書いて貼り出し、修了しました。

◆ **提案発表会** 各チームとも、発表のあとに質疑応答や関連する所属長からの講評がありました。

#### 1 チーム「Qちゃん」

Let's <sup>けん</sup>元Keeping!  
～キューちゃんと一緒に～



キューちゃんをもっと活躍させるため、市内協働で「キューちゃん支え隊」をつくって、管理運営していこう!



いきなりゲストへのクイズからはじまって、副市長にキューちゃん入り名刺を手渡したり、着ぐるみが登場したりと…工夫一杯の楽しいプレゼンでした!

#### 2 チーム「事業見直し隊」

木がツイッターCafe  
～市民のつぶやきを事業へ～



市が行う事業に参加した人の声を聞き、より良い事業を展開していくため、参加者が気軽に立ち寄って気がついたことをつぶやけるカフェを設置しよう!

つぶやきを書ける「木がツイッターボード」の見本も示しながらプレゼン。ゲストからは「一度カフェを皆さんで実際にやってみたら?」という逆提案も(笑)

#### 3 チーム「ラジオジラ」

SUN サン FM・RADIO



市の情報をもっと若い世代に伝えていくために、地元の大学、FMラジオ放送局と協働して、毎週1回、30分の番組を学生達の視点で企画・取材・放送してもらおう!

活動内容、スケジュールが詳しく説明され、また大学生が行っている番組を実際に流したりと…かなり具体的に詰めてある提案でしたね!

#### 4 チーム「はびりバ」

みんなのリパーク

市民、行政、プロジェクトチームの3者がワークショップをしている様子を寸劇で表現!とてもわかりやすいプレゼンでした!



学生やNPO、退職した設計士など…協働事業に賛同してくれる専門家チーム、市民、行政でワークショップを行い、公園の再整備～維持管理を協働で行っていこう!

## 5 チーム「みよっこ」

### みよっこプロジェクト ～みんなで よいバランスの 食事をしよう～



保育園と給食センター、食生活改善推進員、父母の会などが協働でエプロンシアターなどの教材を作ったりイベント企画して食育をしよう！

チームひとり一人の自己紹介からスタート。6チーム中で唯一、パワーポイントを使わないプレゼンでしたが、わかりやすい説明で関係者からも好評でした！

## 6 チーム「鯉」

### こんな おまつり あってもいいじゃん！！



日本各地の市民主導のお祭り関係者が登場しみよし市にエールを送る寸劇も（笑）全員参加の発表でしたね！



参加者が固定化してきているおまつりを活性化するために、実行委員を募集して市民主導の楽しいおまつりにしよう！

### 副市長より講演

平成 18 年度から協働推進に取り組み、最近はずっと市民の参加も増え、協働事業も展開されるようになってきました。ぜひ研修で学んだ知識やスキルを日常業務の中で活かして下さい。また課の事業の中で協働事業に転換できるものはないかという視点で取り組んでいただけだと思います。お疲れ様でした。



### ◆グループワーク グループごとに発表を終えてのふりかえり

#### Keep (手ごたえ、よかったこと)

- ・協働のねらいを明確にできた
- ・内容が聞き手に伝わった
- ・協働相手が具体的に設定できた
- ・担当課より好意的な意見を得られてよかった など



#### Problem (問題点、課題)

- ・協働色が薄かった
- ・庁舎内協働についてしっかりと伝えられなかった
- ・関係部署や協働相手に事前ヒアリングをすればよかった など



### ◆個人コミットメント&チェックアウト

全員が、研修を通して気づいたことと、みよし市の協働推進のための約束をカードに書き、貼り出しました。

#### AWARENESS (気づき・発見)

複数人で考えることで新たなアイデアが生まれる／庁内での協働も大切であることに気づいた／協働は思っていたより身近なもの／まずは声を上げてこんなことをやってみたいと周りの人に相談することが大切／パートナーとなる市民等のやる気や能力を引き出すことが大きなポイント ほか

#### COMMITMENT (協働推進のための約束)

できることを考える／市民の声に耳を傾ける／持っている全てを尽くし参加すること ほか



ほんとうに おつかれさまでした！

発行  
連絡先

みよし市 協働部 協働推進課  
〒470-0295 みよし市三好町小坂 50  
TEL: 0561-32-8025 FAX: 0561-76-5702  
E-mail: kyodo@city.aichi-miyoshi.lg.jp